【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和5年9月15日(2023.9.15)

【公開番号】特開2022-154512(P2022-154512A)
【公開日】令和4年10月13日(2022.10.13)
【年通号数】公開公報(特許)2022-188
【出願番号】特願2021-57583(P2021-57583)
【国際特許分類】
Ａ０１Ｋ 87/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ０１Ｋ 87/04 Ｚ
Ａ０１Ｋ 87/04 Ｄ
Ａ０１Ｋ 87/04 Ｅ

【手続補正書】
【提出日】令和5年9月4日(2023.9.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４５】
上記に示す通り、本発明の一実施形態に係る釣糸ガイド１０の当該釣糸案内部１２の外径は、それぞれ４．５、３．７ｍｍとなっており、釣糸案内部１２の内径（貫通孔１１の径）が同一である従来の釣糸ガイド１０と比較して、より小さく形成されていることが判る。また、当該外径と内径との差も２．０、１．２ｍｍと、従来の釣糸ガイド１０比較して最も薄く形成されていることが判る。このように、本発明の一実施形態に係る釣糸ガイド１０によれば、釣糸案内部１２の内径（貫通孔１１の径）を従来の釣糸ガイドと同一に保ちながらも、釣糸ガイドの寸法を小さくコンパクトに形成することができ、釣糸案内部１２の外径を小さくすることで糸絡みや糸撚れの発生を低減できることが判っている。また、釣糸案内部１２の外径を小さくしても釣糸ガイドの強度に問題がないことも判っている。
【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図３
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図３】

